

平成 29 年度仁淀川清流保全推進協議会（第 1 回） 次第

仁 淀 川 清 流 保 全 推 進 協 議 会
(事務局：高知県林業振興環境部 環境共生課)

日時 平成 29 年 6 月 26 日 (月) 14 : 00 から 15 : 40 まで

場所 いの町 かんぼの宿伊野 1 階 中会議室

◆株式会社サニーマート 寄付贈呈式 (14 : 00～14 : 10)

- 1 出席者紹介
- 2 あいさつ
- 3 贈 呈 式
- 4 記 念 撮 影

◆有限会社高知アイス 寄付贈呈式 (14 : 10～14 : 20)

- 1 出席者紹介
- 2 あいさつ
- 3 贈 呈 式
- 4 記 念 撮 影
- 5 仁淀川清流保全推進協議会 あいさつ

◆全体会 (14 : 25～15 : 40)

- 1 あいさつ
- 2 議 事
 - (1) 平成 28 年度事業報告及び決算について・・・・・・・・・・資料 1
 - (2) 平成 29 年度事業計画及び収支予算について・・・・・・・・・・資料 2 及び資料 3
(川の安全教室 (新規事業)、仁淀川一斉清掃、仁淀川シンポジウム)
 - (3) その他

平成28年度 仁淀川清流保全推進協議会 事業報告

資料 1

年	開催日	行事名	場所	内容	参加者数 (人)
平成 28 年	5月12日(木)	上八川流域部会 (第1回)	いの町 (吾北)	平成27年度事業報告及び収支決算、平成28年度事業計画等について	6
		下流域部会 (第1回)	いの町		6
	5月21日(土)	親子ガサガサ体験 教室※	いの町 波川緑地公園	水生昆虫探し及び観察(親子15組 36名)	42
	5月24日(火)	河口域部会 (第1回)	土佐市	平成27年度事業報告及び収支決算、平成28年度事業計画等について	12
	5月26日(木)	上流域部会 (第1回)	仁淀川町		7
		中流域部会 (第1回)	越知町		10
	5月28日(土)	親子カニカニ観察 教室※	土佐市 仁淀川河口	河口に生息する生き物探し及び観察(親子13組34名)	41
	6月27日(月)	全体会(第1回)	いの町	平成27年度事業報告及び収支、平成28年度事業計画について	15
	8月7日(日)	河口域ごみ分析勉強 強会	土佐市 仁淀川河口	参加者数:48人(親子15組43人、 協議会5人)	56
	9月27日(火)	環境学習	仁淀川河口	清流度調査及び水生生物調査(新居小学校3年生11名(26日事前学習))	18
	10月3日(月)	環境学習	仁淀川	座学(越知中学校2年生42名)	48
	10月13日(木)	環境学習	仁淀川	座学、清流度調査及び水生生物調査(越知小学校4年生41名)	48
		環境学習	高岡中学校	水質調査出前授業	12
	10月22日(土)	仁淀川一斉清掃	流域6会場	別紙1参照	408
	12月2日(金)	上八川流域部会 (第2回)	いの町 (吾北)	河口域ごみ分析勉強会、仁淀川一斉清掃の結果について及び仁淀川シンポジウムについて	6
	12月6日(火)	下流域部会 (第2回)	いの町		8
河口域部会 (第2回)		土佐市	10		
12月7日(水)	中流域部会 (第2回)	佐川町	11		
	上流域部会 (第2回)	仁淀川町	5		
平成 29 年	1月5日(木)	全体会 (第2回)	いの町	河口域ごみ分析勉強会、仁淀川一斉清掃の結果について及び仁淀川シンポジウムについて	12
	2月4日(土)	仁淀川シンポジウム	土佐市	別紙2参照	100

※ 親子ガサガサ教室及び親子カニカニ教室は、高知県立高知青少年の家が主催で実施。仁淀川清流保全推進協議会は共催。

仁淀川一斉清掃 実施内容

1. 日時等について

(1) 実施体制

主催：仁淀川清流保全推進協議会・高知市・土佐市・いの町・日高村・佐川町・越知町・仁淀川町（流域7市町村）・高知県

共催：仁淀川流域交流会議・ラブリバー仁淀川パートナーシップ

協賛：アサヒビール株式会社・株式会社サニーマート

後援：NHK 高知放送局、高知新聞社、RKC 高知放送、KSS さんさんテレビ

(2) 実施日 10月22日（土）

(3) 開始時間 午前8時から1時間程度

2. 清掃実績

	場 所	参加者数 (人)	ごみ回収量 (k g)
1	仁淀川町エリア (池川地区北浦ふれあい公園)	29	55
2	佐川町・越知町エリア (佐川町やなせばし周辺)	37	65
3	日高村エリア (能津地区屋形船仁淀川発着場)	34	163
4	いの町吾北エリア (吾北地区広瀬キャンプ場)	28	73
5	いの町伊野エリア (いの町伊野地区波川親水公園)	100	180
6	高知市・土佐市エリア (仁淀川河口大橋たもとの河川敷)	180	300
合 計		408	836

仁淀川シンポジウム 開催内容

1. 日時等について

(1) 主催団体等

主催：仁淀川清流保全推進協議会、高知県

共催：仁淀川流域交流会議、高知市

協賛：アサヒビール株式会社

後援：NHK 高知放送局、高知新聞社・RKC 高知放送・KUTV テレビ高知・KSS さんさんテレビ

(2) 実施日 平成 29 年 2 月 4 日（土） 午後 1 時～4 時 15 分

(3) 会場 グランディール土佐市本店（参加者数 100 名）

2. 開催内容について

(1) テーマ 「仁淀ブルーを後世に ～知ってみよう！山と川」

(2) プログラム

①開会あいさつ

②第一部「活動報告」

「仁淀川とわたしたちの暮らし」土佐市立新居小学校 3 年生

「昨年度のワークショップで出た意見について」 仁淀川清流保全推進協議会

③第二部「ワークショップ」

【川の部（子どもたちを川へ呼び戻す）】

NPO 法人環境の杜こうち 兼松 方彦 理事長

によど自然素材等活用研究会 井上 光夫 代表

公益財団法人四万十川財団 神田 修 事務局長

仁淀川リバーキーパー 石川 妙子 氏

【山の部（美しい環境・景観の保全）】

NPO 法人環境の杜こうち 石川 貴洋 事務局長

四国森林管理局 横山 敬吾 森林施業調整官

森林総合研究所四国支所 酒井 敦 人工林保育管理チーム長

高知県林業振興・環境部環境共生課 三好 一樹 課長補佐

④ワークショップまとめ

⑤閉会あいさつ

(3) 概要

「仁淀川シンポジウム」は、流域で清流保全活動に取り組まれる方々の交流の場として平成 23 年度から始まり、6 回目の今回は「仁淀ブルーを後世に ～知ってみよう山と川」と題し、平成 29 年 2 月 4 日（土）に開催しました。

第 1 部では、土佐市立新居小学校の 3 年生から学校での取り組みをご紹介いただきました。また、事務局から昨年度のワークショップで出た意見を報告し第 2 部へ繋げました。

第 2 部では昨年実施したワークショップで出た意見のうち、実施できていない部分について自分たちに何ができるのかを話し合いました。

(4) 当日の様子



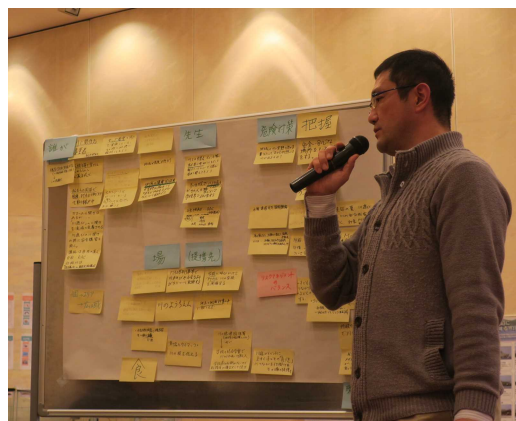
仁淀川清流保全推進協議会 石川会長挨拶



仁淀川流域交流会議 板原会長挨拶



土佐市立新居小学校



ワークショップ (川の部)



ワークショップ (山の部)



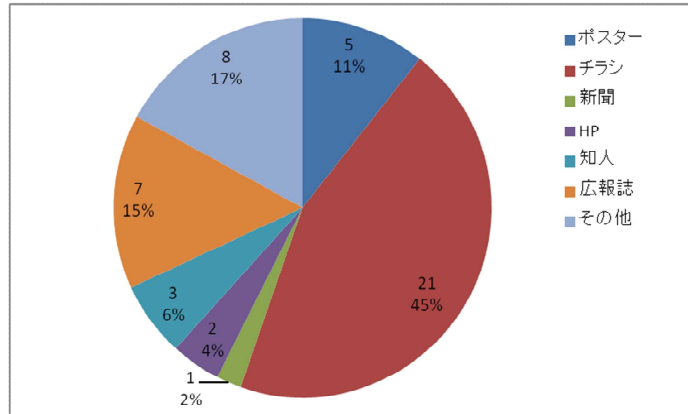
仁淀川清流保全推進協議会 井上副会長挨拶

第6回仁淀川シンポジウム アンケート結果

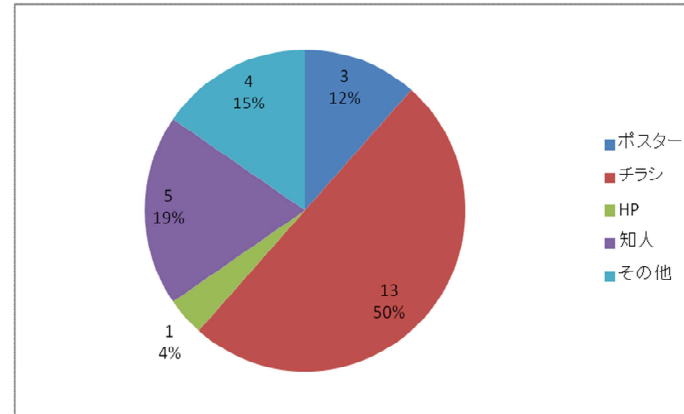
H28 年度：資料配布数 70 アンケート回収数 27 回答率 39%

(H27 年度：資料配布数 79 アンケート回収数 51 回答率 65%)

Q1 シンポジウムの事を何で知りましたか。



平成27年度



平成28年度

【広報の効果 ※主要項目】

①ポスター・チラシ

平成27年度：ポスター300枚、チラシ15,000枚 (246,240円)

平成28年度： " 300枚、 " 8,000枚 (228,960円) ※H28の変更点：土佐市への配布数増加（前年度は開催地の日高村で、全戸回覧）

②後援申請

H27、H28ともにNHK、高知新聞、RKC、KUTV、さんさんテレビに後援

③フェイスブック

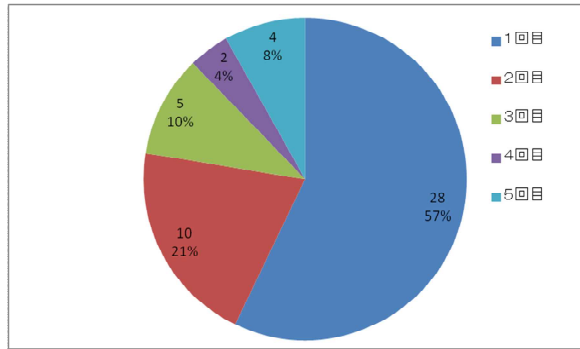
H27：リーチ数=1,582 いいね数=31

H28：リーチ数=686 いいね数=14

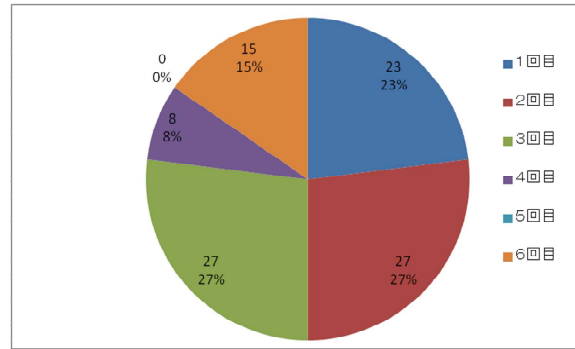
【要旨】

ポスター・チラシの効果が高く、HP、FB等のインターネット広報及びTV・ラジオは効果が低い。今年度に関してFBが大幅減少している。年末にアップした影響か？
ポスター・チラシは、10,000枚は作成した方がよい（できれば、150,000）→流域の学校に全生徒分

Q2 仁淀川シンポジウムに参加されたのは何回目ですか。



平成27年度

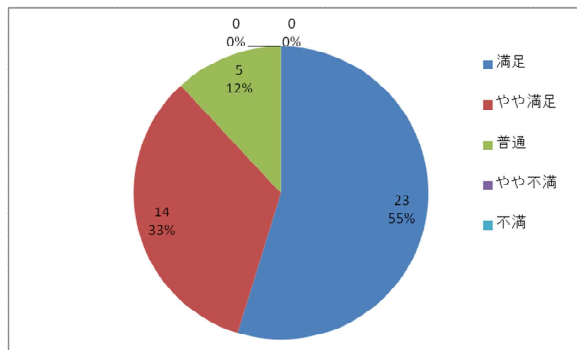


平成28年度

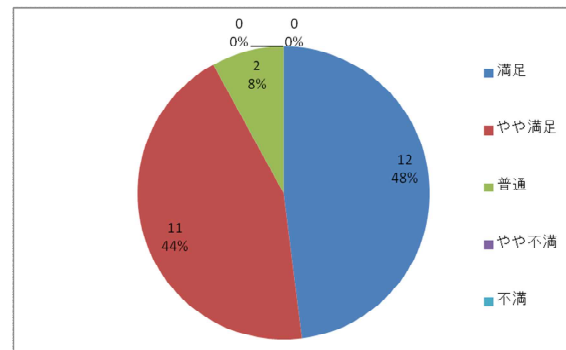
【参加者の傾向】

H27年度は、日高村からの初参加が多かったが、H28年度は固定客が主体とみられる。

Q3 シンポジウムの感想をお教えてください。



平成27年度



平成28年度

Q4 上記（Q3）でご回答された理由をお教えてください。

【良かった点】 新居小学校の発表が良かった。仁淀川について学べた。

【改善して欲しい点】 基調講演が欲しい。

Q6 ご自身のことについて教えてください。

	参加者年齢層	男女内訳	業種内訳
平成 27 年度	<p>参加者年齢層</p> <ul style="list-style-type: none"> ~10代 2% 20代 6% 30代 6% 40代 16% 50代 26% 60代 24% 70代~ 20% 	<p>男女内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 男性 78% 女性 22% 	<p>業種内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境団体 21% 行政 50% その他 29%
平成 28 年度	<p>参加者年齢層</p> <ul style="list-style-type: none"> ~10代 0% 20代 11% 30代 4% 40代 23% 50代 35% 60代 15% 70代~ 12% 	<p>男女内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 男性 88% 女性 12% 	<p>業種内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 清掃活動 7% 環境団体 17% その他 76%

	Q7 どのワークショップに参加されましたか？ H28=川の部1、2 山の部1、2 (H27=子どもたちを川へ呼び戻す：ブース1-1、1-2 美しい環境・景観の保全：ブース2-1、2-2)	Q8 そのテーマを選んだ理由をお教えてください。	Q9 ワークショップの感想をお教えてください。
平成27年度	<p>■ブース1-1 ■ブース2-1 ■ブース2-1 ■ブース2-2</p>	<p>■自分に取り組んでいる ■今後取り組みたい ■勉強のため ■特になし</p>	<p>■満足 ■やや満足 ■普通 ■やや不満 ■不満</p>
平成28年度	<p>■川1 ■川2 ■山1 ■山2</p>	<p>■自分に取り組んでいる ■今後取り組みたい ■勉強のため ■特になし</p>	<p>■満足 ■やや満足 ■普通 ■やや不満 ■不満</p>

Q10 上記 (Q9) でご回答された理由をお教えてください。

【良かった点】 色々な意見が聞けて良かった。知らないことが知れて良かった。立場の垣根を越えたフラットな話ができ良かった。ファシリテーターの進行が上手だった。

【改善して欲しい点】 時間が足りなかった。山の手入れが清流とどのような関係があるのか裏付けから説明が欲しかった。

Q11 ワークショップの感想や来年の仁淀川シンポジウムで、取り組んで欲しい内容などご自由にご記入ください。

- ・山の現状について
- ・子どもの安全確保と自然との付き合い方。
- ・仁淀川を取り巻く危機
- ・仁淀川の資源（名所、動植物、歴史）について

参加者 地域内訳

		その他の内訳	要旨
平成 27 年度 (日高村開催)		香南市、南国市、四万十町、 須崎市、久万高原町	開催地の小学生の発表を取り入れたことで、H27 年度に続き、開催地の参加者が多くなっている。
平成 28 年度 (土佐市開催)		四万十町、須崎市、久万高原町	

収支決算

(歳入)

単位：円

区分	項目	当初予算額	決算	増減	備考	収支No.
交付金	仁淀川流域交流会議パートナーシップ事業交付金	850,000	850,000	0	仁淀川流域交流会議	(2)
その他収入	預金利子等	50	8	-42	預金利子(5円、3円)	(8)(28)
繰越金	繰越金	122,565	122,565	0		
普通会計合計		972,615	972,573	-42		
特別会計	高知県清流保全パートナーズ協定寄付金	20,000	20,000	0	(有)高知アイス寄付金(20,000円)	(1)
収入合計		992,615	992,573	-42		

(歳出)

単位：円

区分	項目	当初予算額	決算	増減	備考	収支No.	
仁淀川一斉清掃	需用費	ポスター、チラシ 印刷	200,000	228,420	28,420	ポスター 200部 チラシ 12,000部	(9)
		消耗品購入	40,000	26,610	-13,390	軍手、紙コップ:11,490円 バックテスト 4セット:15,120円	(3) (10)
	役務費	振込手数料	1,000	1,512	512	4件(8/23:540円、324円、 10/27:324円、324円)	(11) (16)
		傷害保険	20,000	17,500	-2,500	行事参加者普通傷害保険	(14)
	報償費	講師謝金	0	18,000	18,000	2名	(15)
小計		261,000	292,042	31,042			
仁淀川シンポジウム	報償費	登壇者等謝金	36,000	36,000	0	4名分	(24)
	旅費	登壇者等旅費	10,000	5,417	-4,583	5名(980円、870円、319円、2,755円、493円)	(25)
	役務費	振込手数料	5,000	5,508	508	10件(12/28:540円、 1/18:324円、648円、 2/8:648円、648円、324円、648円、 3/30:540円)	(18) (21) (27) (30)
		傷害保険	0	5,000	5,000		(22)
		看板製作(横断・懸垂幕)	10,000	33,480	23,480		(19)
	需用費	ポスター、チラシ印刷	200,000	228,960	28,960	ポスター 300部 チラシ 8,000部	(17)
		講師・パネラー弁当、お茶等食糧費	10,000	11,160	1,160	登壇者7名分:7,560円 お土産12名分:3,600円	(23) (20)
		消耗品購入	20,000	0	-20,000	模造紙、クリップ等	
		報告書作成	140,000	111,240	-28,760	報告書 300部	(29)
	使用料	会場料	150,000	158,760	8,760		(26)
小計		581,000	595,525	14,525			
河口域ごみ勉強会	報償費	講師謝金	18,000	18,000	0	2名	(5)
	旅費	講師旅費	5,000	1,450	-3,550	2名(609円、841円)	(6)
	役務費	振込手数料	1,000	1,296	296	2件(8/9:648円、648円)	(7)
		傷害保険	1,000	1,850	850		(4)
	需用費	消耗品購入	10,000	0	-10,000		
小計		35,000	22,596	-12,404			
事業費合計		877,000	910,163	33,163			
特別会計	需用費	環境学習資材作成	19,500	24,300	4,800		(12)
	役務費	振込手数料	500	324	-176		(13)
	小計		20,000	24,624	4,624		
予備費		95,615	57,786				
歳出合計		992,615	992,573				

平成29年度 仁淀川清流保全推進協議会 事業計画

資料 2

年	開催時期	行事名	場所	内容
平成29年	5月	親子体験教室	いの町	親子ガサガサ体験教室(5月20日) 主催：高知県立高知青少年の家 共催：仁淀川清流保全推進協議会
		環境学習	池川小学校	
		上流域部会(第1回)	仁淀川町	平成28年度決算、平成29年度事業計画 (仁淀川一斉清掃、川の安全教室、仁淀川シンポジウム等)について
		中流域部会(第1回)	越知町	
		上八川川流域部会(第1回)	いの町(吾北)	
		下流域部会(第1回)	いの町	
		河口域部会(第1回)	土佐市	
	6月	全体会(第1回)	いの町	
	9月	川の安全教室	いの町	【資料3-1】参照
	10月	仁淀川一斉清掃	流域6会場	【資料3-2】参照
	11月	上流域部会(第2回)	仁淀川町	仁淀川一斉清掃の実績、シンポジウムの開催計画について
中流域部会(第2回)		越知町		
上八川川流域部会(第2回)		いの町(吾北)		
下流域部会(第2回)		いの町		
河口域部会(第2回)		土佐市		
平成30年	1月	全体会(第2回)	いの町	
	2月	仁淀川シンポジウム	仁淀川町	【資料3-3】参照

平成29年度仁淀川清流保全推進協議会 収支予算（案）

（歳入）

単位：円

区分	項目	平成28年度 当初予算額	平成29年度 予算額	備考	
				平成28年度決算額	内容
交付金	仁淀川流域交流会議パートナーシップ事業交付金	850,000	750,000	850,000	アサヒビール株式会社からの寄付金
その他収入	預金利子等	50	5	8	
繰越金	繰越金	122,565	57,786	122,565	
合計		972,615	807,791	972,573	

（歳出）

単位：円

区分	項目	平成28年度 当初予算額	平成29年度 予算額	備考		
				平成28年度決算額	内容	
① 仁淀川一斉清掃	需用費	ポスター、チラシ印刷	200,000	220,000	228,420	
		消耗品購入	40,000	30,000	26,610	バックテスト・全会場
	役務費	振込手数料	1,000	1,500	1,512	
		傷害保険	20,000	17,500	17,500	
		講師謝金		27,000	18,000	@9,000円×3名
小計		261,000	296,000	292,042		
② 仁淀川シンポジウム	報償費	登壇者等謝金	36,000	54,000	36,000	@9,000円×6名
	旅費	登壇者等旅費	10,000	10,000	5,417	
	役務費	傷害保険	0	5,000	5,000	
		振込手数料	5,000	5,000	5,508	
	需用費	看板製作（横断・懸垂幕）	10,000	0	33,480	
		ポスター、チラシ印刷	200,000	230,000	228,960	
		講師・パネラー弁当、お茶等食糧費	10,000	10,000	11,160	
		消耗品購入	20,000	5,000	0	
	使用料	会場料	150,000	0	158,760	
	小計		581,000	449,000	595,525	
③ 河口域ごみ勉強会	報償費	講師謝金	18,000	0	18,000	
	旅費	講師旅費	5,000	0	1,450	
	役務費	振込手数料	1,000	0	1,296	
		傷害保険	1,000	0	1,850	
	需用費	消耗品購入	10,000	0	0	
小計		35,000	0	22,596		
④ 川の安全教室	需用費	講師弁当代	0	1,500	0	
	役務費	振込手数料	0	864	0	
		傷害保険	0	1,000	0	
	使用料	会場料	0	5,000	0	
小計		0	8,364	0		
事業費合計		877,000	753,364	910,163		
予備費		95,615	54,427			
歳出合計		972,615	807,791			

平成29年度「高知県清流保全パートナーズ協定事業」
収支予算(案)

(歳入)

単位：円

区分	項目	平成28年度 当初予算額	平成29年度 予算額	備考 (H28決算額)
寄附金	高知県清流保全パートナーズ協定事業	20,000	23,000	有限会社高知アイス (20,000)
合計		20,000	23,000	

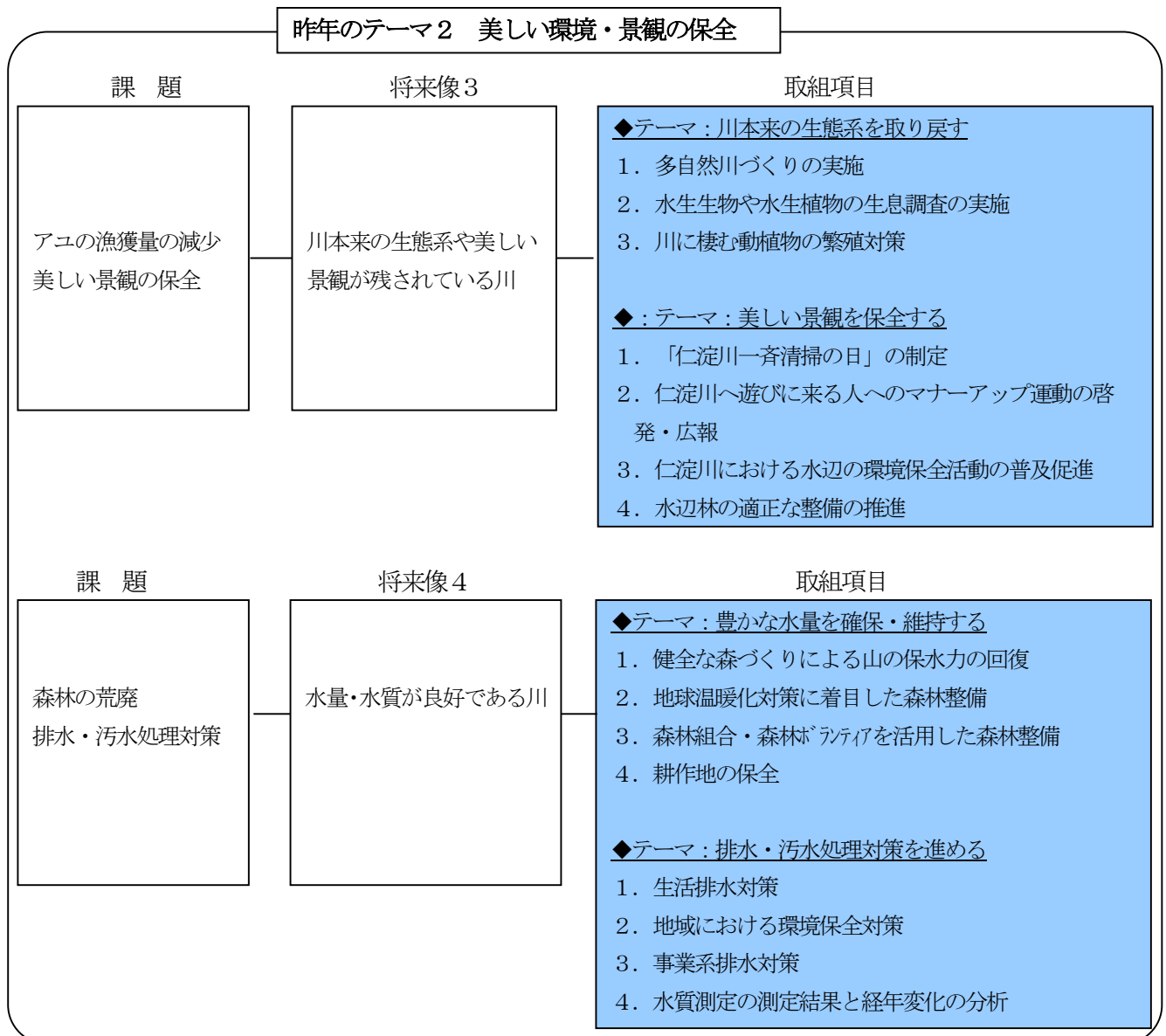
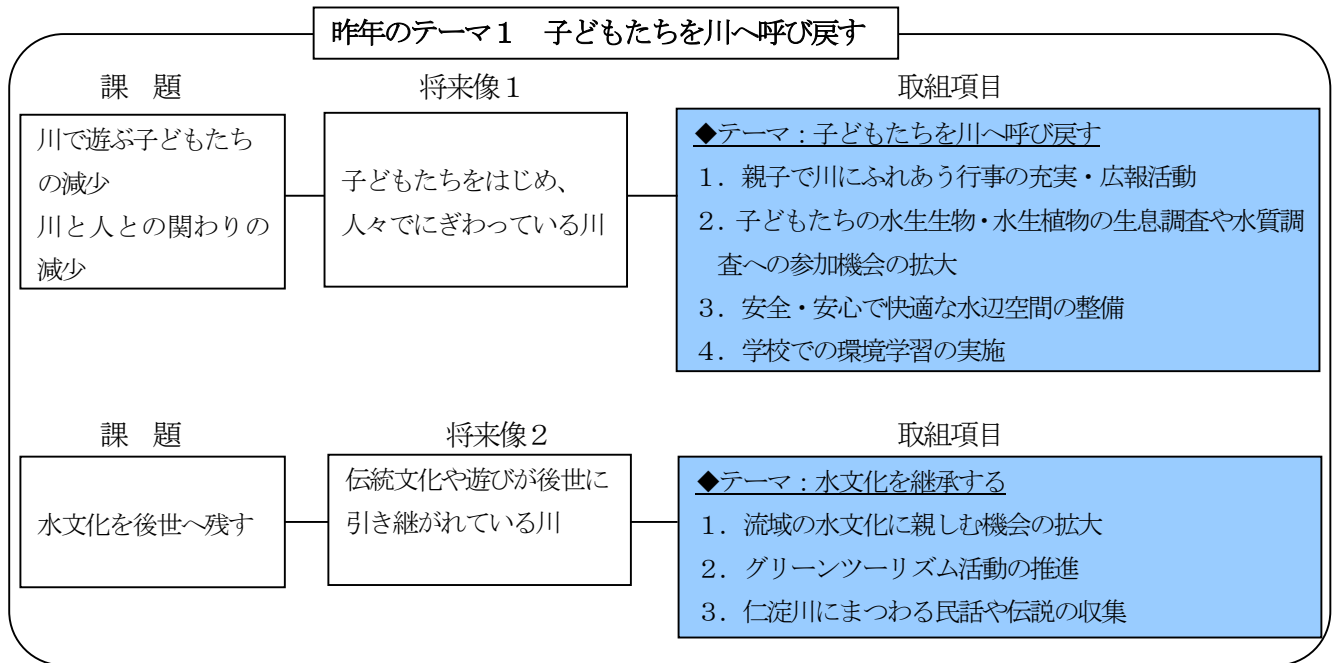
(歳出)

単位：円

区分	項目	平成28年度 予算額	平成29年度 予算額	備考
需用費	環境学習資材作成	19,500	20,000	(24,300円)
役務費	振込手数料	500	648	(324円)
予備費		0	2,352	(円)
合計		20,000	23,000	

※平成28年度の不足額4,624円は、普通会計より支出済

ワークショップのテーマ



川の安全教室の実施について

1 目的

川で安全に遊ぶための知識を身につけてもらうことで、大人も学校も安全に川の行事が実施できる体制づくりにつなげる。

2 開催日 平成29年9月10日(日)

3 開催場所 座学：実習場所近隣の会議室 実習：波川親水公園

4 講師 斉藤 隆 (NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 RAC トレーナー)
橋 昌憲 (NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会 RAC インストラクター)
谷 光承 (RAC リーダー)

5 講座内容(案)

時間	項目	講師	備考
8:30	受付		
8:55~9:00	挨拶(趣旨説明など)		
9:00~10:00	川に学ぶ体験活動の理念	斉藤 隆	
10:00~11:00	安全対策(座学) ・安全対策・安全管理の基本的な考え方と技術の理解 ・危険予知の必要性の認識など	斉藤 隆	
11:00~12:00	川に学ぶ体験活動の基礎技術(座学)	斉藤 隆	
12:00~12:40	昼食		
12:40~13:40	対象となる参加者の事を知る ・参加者の状況を指導計画の組み立てに活かす意味を理解する。下見など ・指導者として参加者に配慮すべき事柄について理解する。	橋 昌憲	
13:40~14:10	移動(着替えなど)		
14:10~15:10	川に学ぶ体験活動の基礎技術(実習) ・ライフジャケットを着ての渡河 ・浮遊感を感じるなど	斉藤 隆 橋 昌憲 谷 光承	
15:10~16:10	安全対策(実習) ・ライフジャケットの必要性、安全機材の説明など ・スローロープ救助について	斉藤 隆 橋 昌憲 谷 光承	
16:10~16:30	ふりかえり	橋 昌憲	実習場所

6 受講対象者

- ・川での体験活動を実施している方、又はこれから実施しようとしている方
- ・学校の先生
- ・流域市町村関係者 等

7 定員 20名程度（見学者を除く）

第6回仁淀川一斉清掃の実施について

1. 日時等について

(1) 目的

流域市町村等で協力して、仁淀川に親しみ清流を保つため

(2) 実施体制

主催：仁淀川清流保全推進協議会、仁淀川町、越知町、佐川町、日高村、いの町、土佐市、高知市（流域7市町村）、高知県

共催：仁淀川流域交流会議、ラブリバー仁淀川パートナーシップ

協賛：アサヒビール株式会社、株式会社サニーマート

(3) 日時

10月14日（土） ※小雨決行（荒天中止）

午前8時～9時（高知市・土佐市エリアは午前7時開始）

(4) 実施概要

流域6会場で一斉清掃及びパックテストを実施。

①清掃場所及び清掃実績 別紙1、2のとおり

②パックテストの実施方法について

【方法1】：一斉清掃の時間内で一部の方で実施し、清掃後結果発表

【方法2】：一斉清掃の終了後実施し、パックテスト体験及び結果発表

【方法3】：事前に各市町村及び部会員等で水を採取し、事務局に渡す。事務局でパックテストを実施して取りまとめ。清掃時に掲示し結果発表を行う。

③水の採取 採取地点を固定し、経年変化を観察できるようにする。

（各会場3～6ヶ所の水を採取）

2. 広報・準備等について

(1) 協議会で対応する内容

共催・協賛の手続き

イベント保険への加入、軍手の準備

広報物の作成・・・ポスター、チラシを作成し、各市町村に配布する。

参加記念品・・・水切り袋（予定）

※昨年度：水切り袋（サニーマート伊野店、サニーアクシスの店、サニーマート高岡店から寄贈）

(2) 市町村で対応する内容

水の採取

広報活動・・・広報誌（10月号）への掲載、協議会から配布する（9月予定）のポスター、チラシの配布及び掲示

当日の対応・・・ゴミ袋、ハンドマイク、受付

	エリア	場 所	問い合わせ先	電話番号
1	仁淀川町			
	平成29年度 計画	(池川地区北浦ふれあい公園)	仁淀川町役場 (町民課)	0889-35-1088
	平成28年度 結果	池川地区北浦ふれあい公園	仁淀川町役場 (町民課)	
平成27年度 結果				
2	佐川町・越知町			
	平成29年度 計画	越知中学校下沈下橋周辺	越知町役場 (環境水道課)	0889-26-1114
	平成28年度 結果	やなせばし周辺	佐川町役場 (町民課)	0889-22-7706
平成27年度 結果	越知中学校下沈下橋周辺	越知町役場 (環境水道課)	0889-26-1114	
3	日高村			
	平成29年度 計画	(能津地区屋形船仁淀川発着場)	日高村役場 (産業環境課)	0889-24-4647
	平成28年度 結果	能津地区屋形船仁淀川発着場	日高村役場 (産業環境課)	
平成27年度 結果				
4	いの町吾北			
	平成29年度 計画	(吾北地区広瀬キャンプ場)	吾北総合支所 (産業課)	088-867-2313
	平成28年度 結果	吾北地区広瀬キャンプ場	吾北総合支所 (産業課)	
平成27年度 結果				
5	いの町伊野			
	平成29年度 計画	(いの町伊野地区波川親水公園)	いの町役場 (環境課)	088-893-1160
	平成28年度 結果	いの町伊野地区波川親水公園	いの町役場 (環境課)	
平成27年度 結果				
6	高知市・土佐市			
	平成29年度 計画	(新居 仁淀川河口大橋)	土佐市役所 (都市環境課)	088-852-7647
	平成28年度 結果	(高知市春野町、仁淀川河口大橋河川敷)	高知市役所 (環境政策課)	088-823-9209
平成27年度 結果	中止	土佐市役所 (都市環境課)	088-852-7647	

※ 「佐川・越知エリア」及び「高知市・土佐市エリア」は、交互開催

※ 「高知市・土佐市エリア」は、午前7時、他は午前8時開始

【清掃実績】

実績 エリア		平成23年度実績 (H23. 10. 22)		平成24年度実績 (H24. 10. 20)		平成25年度実績 (H25. 10. 19)		平成26年度実績 (H26. 10. 25)		平成27年度実績 (H27. 10. 24)		平成28年度実績 (H28. 10. 22)	
		参加 人数 [人]	ごみ 回収量 [kg]	参加 人数 [人]	ごみ 回収量 [kg]	参加 人数 [人]	ごみ 回収量 [kg]	参加 人数 [人]	ごみ 回収量 [kg]	参加 人数 [人]	ごみ 回収量 [kg]	参加 人数 [人]	ごみ 回収量 [kg]
1	仁淀川町	66	145	47	250	36	145	50	100	45	130	29	55
	可燃ゴミ		43		100		35		30		30		25
	不燃ゴミ		102		150		110		70		100		30
2	越知町・佐川町	32	110	37	135	52	70	50	135	58	85	37	65
3	日高村					30	300	24	338	43	262	34	163
	可燃ゴミ						300		120		30		30
	不燃ゴミ						-		168		222		88
	金属ゴミ						-		50		10		45
4	いの町吾北	33	114	25	168	28	146	25	130	31	129	28	73
	可燃ゴミ		44		68		16		30		30		15
	不燃ゴミ		50		40		80		100		60		25
	粗大ゴミ		-		20		-		-		30		30
	金属ゴミ		-		-		-		-		3		
	資源ゴミ		20		40		50		-		6		3
5	いの町伊野	116	354	186	375	117	470	115	400	134	160	100	180
	可燃ゴミ		180		220		220		50		40		100
	不燃ゴミ		130		95		210		330		100		50
	ビン類ゴミ		8		10		10		10		10		10
	金属ゴミ		36		50		30		10		10		20
6	土佐市・高知市	258	780	197	590	185	360	124	405	0	0	180	300
	可燃ゴミ		120		410		-		330		0		240
	不燃ゴミ		660		180		360		75		0		60
合 計		505	1,503	492	1,518	448	1,491	388	1,508	311	766	408	836
	可燃ゴミ		497		933		641		695		215		475
	不燃ゴミ		942		465		760		743		482		253
	ビン類ゴミ		8		10		10		10		10		10
	金属ゴミ		36		50		30		60		23		65
	粗大ゴミ		-		20		-		-		30		30
	資源ゴミ		20		40		50		-		6		3

※「土佐市・高知市会場」は、H27年度浸水により開催中止

土佐市・高知市会場抜きの比較

参加者数(人)	H26	H27	H28	H27比
		264	311	228
ゴミの量(kg)	H26	H27	H28	H27比
		1,103	766	536

第7回仁淀川シンポジウムについて（案）

1 概要

(1) 目的

仁淀川の上流から下流域間における地域の交流を進めていくため、仁淀川流域での取り組みを公表し、仁淀川流域の清流保全について関係機関で考えていく。

(2) 実施体制

主催：仁淀川清流保全推進協議会、高知県

共催：仁淀川流域交流会議

(3) 会場 仁淀川町（仁淀川町立中央公民館）

2 開催計画

(1) 実績等について（別紙3のとおり）

(2) 開催計画について

ア テーマ 「未定」

※第6回仁淀川シンポジウムで出た意見に対する進捗や意見交換を行う。

進捗状況（別紙4のとおり）

イ 形式

活動紹介：池川小学校の取組

ワークショップ

テーマ1：子どもたちを川へ呼び戻す

テーマ2：美しい環境・景観の保全（森林・ゴミ問題）

(3) 日時

ア 実施日 平成30年2月3日（土）

※2月4日（日）県民一斉美化活動、2月11日（日）秋葉祭り、

2月18日（日）龍馬マラソン

イ 時間 13時～16時

(4) 広報

チラシやポスターの配布、フェイスブック、新聞やラジオ

仁淀川シンポジウム 開催実績

(敬称略)

	第1回(H24.2.4)	第2回(H25.2.2)	第3回(H26.2.1)	第4回(H27.2.15)	第5回(H28.2.21)	第6回(H29.2.4)
場所	いの町	佐川町	高知市春野町	越知町	日高村	土佐市
時間	13:00～17:00	13:00～16:40	13:00～16:00	13:00～16:10	13:00～16:15	13:00～16:15
テーマ	リバーはライバル 仁淀川VS四万十川	そうながや!? 仁淀川	えいでねえ♪ 仁淀川	仁淀川のこれからを、今、話そう	やってみよう!～仁淀ブルーを後世に	仁淀ブルーを後世に～知ってみよう! 山と川
参加者数(人)	170	243	150	120	100	100
1	基調講演(80分) 梅原真 ～リバーはライバル～ 仁淀川VS四万十川	ホスターセッション(25分) アサヒール株式会社 四国、高知、そして仁淀川を応援するアサヒールの活動について 石川妙子 日本一の水質は果たして大丈夫なが?	活動報告(10分) 高知食糧株式会社 高知県の美しい清流を守る高知食糧株式会社の活動について	活動紹介(60分) アサヒール株式会社 「愛する高知、愛する仁淀川のために!」～アサヒール高知支社の取り組み～ 高知県立青少年の家 子どもたちを川へ呼び戻すために 公益財団法人四万十川財団 水文化を継承するとは パートナーシップ 交流会仁淀川分会 美しい景観を保全するために	活動紹介(40分) 仁淀川清流保全推進協議会 仁淀川流域での活動紹介 高知食糧株式会社 美しい高知の川を未来へ 日高村立能津小学校5・6年生 ぼくたちわたしたちの仁淀川体験	活動紹介(30分) 土佐市立新居小学校3年生 仁淀川と私たちの暮らし 仁淀川清流保全推進協議会 昨年度のワークショップで出た意見について
2	ホスターセッション(50分) 井上光夫 昨年のシンポジウムから今年そして未来へ 谷地森秀二 みんなで調べる越知町の生きもの 筒井静一郎 高岩・広瀬地区の取り組み 生野宜宏 お宝探偵団現在の活動と提案 西川多紀 知られざる清流を知ってほしい! NHK高知仁淀川プロジェクト	基調講演(110分) ジョンムーア Miraino Tane -Niyodogawa 未来の種-仁淀川 黒笹慈幾 神様が高知にくれた宝物・仁淀川の魅力とは? -釣りバカ浜ちゃんが仁淀川に惚れた5つの理由-	ホスターセッション(40分) 加茂小学校 日下川で遊んだよ! 田部未空・祥一郎 川がキのススメ…みんな川がキにならんかえ… 高岡中学校 科学実験部 仁淀ブルーのひみつ	ワークショップ(85分) 井上光夫 子どもたちを川へ呼び戻す 神田修 水文化を継承する 大下宗亮 美しい景観を保全する 荒尾正剛 豊かな水量を確保・維持する	ワークショップ(115分) 兼松方彦 井上光夫 子どもたちを川へ呼び戻す 神田修 北川誠純 子どもたちを川へ呼び戻す 石川貴洋 生野宜宏 美しい環境・景観の保全 石川妙子 渡辺雄二 美しい環境・景観の保全	ワークショップ(115分) 兼松方彦 井上光夫 川の部(子どもたちを川へ呼び戻す) 神田修 石川妙子 川の部(子どもたちを川へ呼び戻す) 石川貴洋 横山敬吾 山の部(美しい環境・景観の保全) 酒井敦 三好一樹 山の部(美しい環境・景観の保全)
3	パネルディスカッション(90分) 梅原真 井上光夫 西尾健一	トークセッション(40分) ジョンムーア 黒笹慈幾 岩崎ひすい	講演(100分) かくまつとむ 川が流れる地域の幸福-素敵な川、残念な水辺			
4		ロビー展示	ロビー展示	ロビー展示	ロビー展示	ロビー展示

仁淀川シンポジウム ブース出展

(敬称略)

	第1回(H24.2.4)	第2回(H25.2.2)	第3回(H26.2.1)	第4回(H27.2.15)	第5回(H28.2.21)	第6回(H29.2.4)
場所	いの町	佐川町	高知市春野町	越知町	日高村	土佐市
時間	13:00~17:00	13:00~16:40	13:00~16:00	13:00~16:10	13:00~16:15	13:00~16:15
テーマ	リバーはライバル 仁淀川VS四万十川	そうながや!?仁淀川	えいでねえ♪仁淀川	仁淀川のこれから を、今、話そう	やってみよう!~仁淀川 を後世に	仁淀川を後世に ~知ってみよう!山
参加者数(人)	170	243	150	120	100	100
展示内容	1 高知食糧株式会社 無洗米紹介	1 いの町観光協会 仁淀川の石・写真パネル	1 アサビール株式会社 活動紹介	① 仁淀川清流保全推進協議会 高橋宣之写真	1 アサビール株式会社 活動紹介	1 アサビール株式会社 活動紹介
	2 池田食品 商品紹介	2 仁淀川探検記 ワカギ展示、水生生物分布図	2 高知食糧株式会社 無洗米紹介	② 環境共生課 生物多様性写真	2 高知食糧株式会社 肥料紹介	2 高知食糧株式会社 商品紹介
	3 ゆう木工芸 商品紹介	3 コスモ農協 お茶の販売	3 仁淀川お宝探偵団 活動紹介	③ アサビール株式会社 パネル	① 国土交通省 仁淀川に生息する魚類	3 有限会社高知アイス 会社紹介
	4 仁淀川流域茶産地振興協議会 商品紹介	4 高知食糧 無洗米紹介	4 越知町立横倉山自然の森博物館 仁淀川の石	④ 環境対策課 リサイクル製品	② 四国森林管理局 森林啓発パネル	① 国土交通省 底生生物
	5 越知町立横倉山自然の森博物館 仁淀川の石	5 輪紙の会 和紙販売	5 仁淀川漁業協同組合 写真(バスア、植樹)	⑤ 越知町 商品照会	③ 西日本科学技術研究所 水路改修、里山整備パネル	② いの町観光協会 仁淀川の石
	6 波川まちづくり委員会 不明	6 SOL 活動紹介	6 かくまつとむ 写真	⑥ 池川茶園 商品照会	④ 能津小学校 小学生作品	③ 仁淀川お宝探偵団 水きり大会
	7 いの町環境課 商品紹介	7 佐川町 観光パンフレット	7 仁淀川の魚紹介 ミニ水槽	⑦ 高知食糧株式会社 パネル	⑤ 環境の杜こうち ゴミ啓発写真	④ 西日本科学技術研究所 里山整備
	8 いの町観光協会 不明	8 横倉山自然の森博物館 仁淀川の石	8 仁淀川清流保全推進協議会 水質調査結果		⑥ 仁淀川清流保全推進協議会 水質調査結果	⑤ 四国森林管理局 森林管理
	9 越知町 不明	9 仁淀川お宝探偵団 活動紹介				⑥ 仁淀川清流保全推進協議会 活動紹介
	10 NHK 動画、写真	10 仁淀川漁協 写真				⑦ 仁淀川清流保全推進協議会 移動水族館
	11 アサビール株式会社 パネル	11 佐川環境問題研究会 写真				
		12 Bスタイルプロジェクト 活動紹介				
		13 妙子の部屋 水生生物コレクション				
		14 作業所ら・ら・ら 食品販売				
		15 環境共生課 活動紹介				

※○囲は、会場内の展示、数値のみは、ロビー展

仁淀川シンポジウムのワークショップで出た意見と今後の取り組み

川の部(子どもたちを川へ呼び戻す)		やってみよう! ステップ1
1	楽しさの中に危険性も一緒であることを大人に知ってもらう機会づくり	川の安全教室(仮称)の実施
2	流域の方々には、学校を通じて知らせ、流域外の人たちに対する知らせ方を考える	
3	(公財)四万十川財団の作った「かわがせんせい」の仁淀川版や物部川版の作成(川遊びの基本事項が整理されている)	
4	流域ごとの楽しみ方と危険性の情報提供(子どもたちは、安全だけでなく少し冒険ができる情報も欲しい)	国土交通省高知河川国道事務所の仁淀川危険箇所マップ(web)及び仁淀川ミニマップの紹介
5	安全面の知識を知るだけでなく、自分の現在の力量(救助能力)を知ってもらうことが必要	
6	知識だけでなく、現場で体験をする機会づくりが必要	
7	現場で指導できるマイスターの養成(流域外から楽しみに来る方への指導)	
8	補償金の仕組みづくり(流域だけでなく、川を訪れた人から協賛をいただき事故に備える)	
9	高知県内にある川同士の横のつながりの強化。川同士で、情報交換しながらイベントや交流をすることで、高知の川のすばらしさを発信する。	
10	PTAの行事等や地元の地域行事の中で川遊びや安全など、遊び方について危険対策を実施	
11	危険箇所の把握及び地域の川の実態を知る(川遊びの前に)	
12	水難救助講習会の随時開設	
13	遊泳禁止区域や遊泳許可区域マップ、川での泳ぎ方マニュアルの作成	
14	安全態勢の整理(ライフジャケットを貸してくれる場所の調査)	
15	学校、PTA、あるいは地域と連携した取組の促進(楽しさと安全対策)	
16	専門機関(RAC)による安全講習の活用(大人も学校も安全に川の行事ができる体制づくり)	
17	地域の川遊びや文化の部分を大人に伝える場の作成(長年地元に住んでいる方を講師とする)。	
18	川に関わる団体が、地元で環境学習を実施する時に、同時に安全講習をしてもらう	
19	仁淀川清流保全推進協議会として、川で活動する団体とその活動内容の把握及びネットワークづくり	
20	行政として、川のきれいさ、生き物の豊かさを守っていくために必要な条例等の整備	
21	仁淀川流域交流会議に対して、各エリアの安全は各自治体が守れる体制をとるよう仁淀川清流保全推進協議会から要請することが必要	

